



タイ現地法人の新設について ～3月9日に現地法人「ENOTECA(THAILAND) CO.,LTD.」を設立～

エノテカ株式会社(本社:東京都港区、社長:黒木 誠也)は、3月9日(月)にタイ・バンコクに現地法人、「ENOTECA(THAILAND) CO.,LTD.」を設立します。エノテカ株式会社が100%出資し、卸売事業を中心にワイン事業を展開します。中長期的には年間売上10億円を目指します。香港、シンガポール、中国、韓国、台湾に続く、海外での6拠点目となります。

エノテカ株式会社の海外事業は2008年に香港へ進出して以来好調に推移しており、昨年は全体売上の20%を占めるほどの成長を遂げています。現地通貨ベースの売上前年比が、韓国約20%、中国約10%、シンガポール約5%、台湾約60%と増収を果たしました。海外の各販売拠点では、日本と同様に世界各地からワインを直輸入し、各国のトップ商業施設で「ワインショップ・エノテカ」の出店や、レストラン・ホテルへの卸売事業を通じて「エノテカ」ブランドを発信しています。今回タイへ進出することにより、「エノテカ」のさらなるプレゼンス向上を図るとともに、アジアにおけるNo.1ブランドの確立を目指します。

タイは40年以上にわたり、実質GDPが平均5%の安定的な成長を続けています*1。タイ一人当たりの実質GDPは、2019年で17,779USDとなり、今後も3%後半での伸びが予想されているほか*2、富裕層も継続的に増加傾向にあります。加えてバンコクでは観光客数が急激に増えており、2020年には世界一の観光都市になると見込まれている*3ことから、ホテルやレストランでのさらなる消費需要が期待されています。ワイン市場はシンガポールや台湾とほぼ同等の市場規模があり、2010年より安定した成長を見せ、今後も年率3~4%の安定成長が見込まれています*4。将来的にさらにワイン人口の裾野が広がり、成長が見込める市場と推察しています。

*1 出典:タイの国家経済社会開発委員会(NESDB)ホームページより

*2 出典:IMF「世界経済見通しデータベース」

*3 出典:Euromonitor International December 2019

*4 出典:IWSR

この度、現地法人「ENOTECA(THAILAND) CO.,LTD.」の設立により、タイでのプレミアムワイン*5市場の売上の大半を占める卸売を中心にワイン事業を開始します。ホテルやレストランの多い首都バンコクと、リゾートエリアであるプーケットを中心に展開します。

*5 中高価格帯(店頭価格2500円程度以上)のワイン

タイのワイン愛好家の方々はもちろん、これからワインを楽しむエンターリー層にも日本同様のきめ細やかなサービスの提供と、ワインに関する様々な提案をすることにより、ワインの多様性や魅力を発信していきます。タイにおけるワイン事業を通じて、タイでのさらなるワイン飲用の浸透と、ワイン文化の醸成に貢献していきます。

■現地法人の概要

- (1)商号 ENOTECA(THAILAND) CO.,LTD.
- (2)代表者 代表取締役 黒木 誠也
- (3)現地社長 Jonathon Neil Hyams
- (4)所在地 571 RSU Tower, 10th floor, Unit 4-5, Sukhumvit Soi 31, Sukhumvit Road,
Klongton-Nua, Wattana, Bangkok 10110, Thailand
- (5)出資比率 エノテカ株式会社 100%
- (6)事業内容 ワインの輸入販売
- (7)設立日 2020年3月9日

エノテカ株式会社 東京都港区南麻布 5-14-15 電話: 03-3280-6388 (代表)

【ニュースリリースに関するお問合せ】

エノテカ株式会社 電話: 03-3280-6572

アサヒグループホールディングス株式会社 広報部門 電話: 03-5608-5126